

山形県 戸沢村

豊かな自然に四季のかおりと舟唄のこだまする村をつくろう

とざわむら 議会だより



2p 3月定例会 令和4年度一般会計予算 **38億9,600万円を可決**

3p **予算特別委員会** 一般会計 特別会計

4p **補正予算** 1億1,200万円を可決 条例の改正について

5p **常任委員会報告** 指定管理者の指定について 人事案件

6~11p 一般質問 村政を問い正す! 5議員登壇

12~13p **第1・2回臨時会** 議会日誌(1月~3月) 議員発議 **卒業式等**

14p 花嫁さんに乾杯 矢作 彰さん&芽生さん夫婦 (真柄)

2022 No. **143**

2022年3月定例会

令和4年度予算

38億9,600万円を可決

(一般会計予算、前年度対比1.1%増)

令和4年

3月
定例会

各会計ごとの予算額	会 計 名		予 算 額	前年度比
	一 般 会 計		3,896,000,000	1.1%
	特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	12,800,000	△17.4%
		後 期 高 齢 者 医 療	65,100,000	6.7%
		簡 易 水 道 事 業	221,000,000	△8.7%
		公 共 下 水 道 事 業	103,000,000	12.2%
		農 業 集 落 排 水 事 業	143,000,000	2.1%
		介 護 保 険	740,000,000	1.0%
	予 算 総 額		5,180,900,000	0.8%

主な予算内容

事 業 名	予 算 額	備 考
ふるさと納税事業	53,000千円	委託料等
除雪車購入費	52,000千円	備 品
新型コロナウイルス対策施設改修	40,000千円	工 事 費
村観光周遊チケット事業	13,550千円	補 助 金

継続事業の予算内容

事 業 名	予 算 額	前 年 比
地区防犯灯修繕等助成金	0	令和3年度で終了
経営体育成基盤整備推進事業	19,500,000	△11.4%
村道の除雪・改良整備事業	217,525,000	△15.6%
橋梁維持事業	29,000,000	△21.6%
子育て事業の充実（医療費の無償化）	24,533,000	△4.8%
高齢福祉事業	24,295,000	△1.3%
商工業の振興（プレミアム付商品券）	20,100,000	195.6%
村内企業設備環境改善費	1,000,000	0.0%
農業振興事業	105,232,000	5.0%
観光振興策	6,200,000	3.3%
持家住宅整備の助成	8,000,000	0.0%
教育の振興（地域・家庭・学校の連携）	3,000,000	0.6%

3月定例会は9日から15日までの7日間の会期で行われた。今年で6年目となる「舟下り議会」において、本会議場では船頭さんの法被を着用して、観光PRを行った。あわせて、新型コロナウイルスによる観光産業等の低迷に対して、早期終息を願った。

今定例会では、補正予算、令和4年度予算、条例、人事案件等、全議案を可決した。一般質問には5議員が登壇し、保育所入所手続き及び保育体制、AED設置計画、空き家対策と相続放棄案件、人事政策、令和4年度重点施策等々多岐にわたる議論が交わされた。



予算特別委員会



左：富樫義人副委員長 右：柿崎英矢委員長

一般会計

Q 令和3年度多面的機能支払交付金返還金284千円とは。

A 検査結果、面積減によるものです。

Q 地方創生応援に関する寄付金は税制上の特例があります。地方創生がらみの事業をすすめてほしい。

A 地方創生応援は、いろいろと手続きが必要で

す。企業を巻き込む観点から、前向きに検討したい。

Q ぼんぼ館の支配人とマネージャーを別々に配置するべきでは。マネージャーの任期は。

A マネージャーの報酬費を予算化しています。マネージャーには鈴木支配人をお願いしています。支配人がいることで、職員意識も変わってきた。支配人、マネージャーを分けることについては内

部で協議したい。

Q 拠点施設（ぼんぼ館）管理として4億6、7千万円かけた。雨水対策が必要では。ぜひ、周辺整備を考えていただきたい。

A 鮭川寄りの水路に流すなど検討しています。

Q 高齢者除雪サービス、少ないのでは。

A 状況を見て不足があれば来年度12月、1月に補正する予定です。

Q 当初でもっと計上すべきでは。

A 高齢者の意向に沿いたい。

Q 除雪扶助費についてです。1、3万円の補助、住民は喜んでいます。地区の除雪に供する機械購入補助の考えを伺いたい。

A 早い時期に検討したい。地元負担がからまないようにしたい。

Q 大蔵村では補助制度があり、除雪機の馬力により補助額が変わるようです。参考にしたい。

Q 地区会で不法投棄されたごみを回収した事例があります。看板設置を望みたい。

A 不法投棄については

確認しています。パトロールを行っています。看板設置は検討したい。

Q 令和4年産米について示された。交付対象水田は一度も水張ししなければ直接支払の対象外となる。そのルールが適用されると見込まれる面積はまた、一度も水張しない場合の減収額の概算は。

A 令和3年に国の方針が示されています。6年後の損失額を、高収入作物36700万円、そば1803700万円、計4400万円と見込んでいます。

Q 村長には要望活動を行っていただきたい。

A 机上の計画と現場は違う。上京できていない状況にあるが、国には要望を伝えたい。影響は大きい。

Q 基盤整備について以前地域での盛り上がりが必要と聞いた。行政からの後押しは。これまでの経過は。

A ある地区に説明に行ったことがあります。地区の労力、金銭、事務等々が求められます。10年というスパンで継続した

特別会計

モチベーションがないと難しい。

Q 外国語指導講師派遣を低学年、保育所についても実施してはどうか。

【国保】

Q 滞納保険税16万3千円その詳細は。

A 2月末現在で5万円の納付がありました。未納は100万円ほどとなっています。

【簡水】

Q 公営企業会計移行業務委託料、令和4年度において14,959千円予算化されている。毎年計上されているが、委託しなくともよい方法等はあるのか。

A 令和5年の移行のための準備期間としています。固定資産台帳の取り込みを行っています。令和5年度まで続きます。

Q 工事費22,500千円計上されているが、内訳は。

A 水道監視システム、

A 年10回保育所に派遣しています。戸沢学園3、4年生は外国語活動を行い、5、9年生は英語が教科となっています。

半導体不足により機器納入が不透明であるため、未実施分を予算化しています。

【介護保険】

Q ひめさゆりは閉じており、支障はないのか。

A 訪問介護が指定停止となっています。3月8日をもってまごころ荘等に入所いただいております。社長が調整を図っています。



補正予算

1億1200万円を可決

総額48億6500万円に

令和3年
3月
定例会

令和3年度 戸沢村一般会計補正予算(第10号)

○主な補正内容(歳出)

議会費	△379千円
総務費	311,362千円
民生費	△50,141千円
衛生費	△11,954千円
農林水産業費	△102千円
商工費	△10,316千円
土木費	△95,598千円
消防費	△7,701千円
教育費	△22,097千円
災害復旧費	△2,300千円
予備費	1,226千円

3月補正における 令和3年度特別会計別の総額

☆戸沢村国民健康保険 特別会計補正予算(第2号)	△3,262千円	総額13,238千円
☆戸沢村後期高齢者医療 特別会計補正予算(第2号)	△1,303千円	総額61,078千円
☆戸沢村簡易水道事業 特別会計補正予算(第3号)	△1,900千円	総額252,779千円
☆戸沢村公共下水道事業 特別会計補正予算(第3号)	△500千円	総額93,168千円
☆戸沢村農業集落排水事業 特別会計 3月補正はありません。	0円	総額143,697千円
☆戸沢村介護保険 特別会計補正予算(第2号)	29,605千円	総額782,388千円

定例会における主な条例改正について

①は条例名、②は提案理由、
③は採決結果及び改正点です。

①戸沢村職員の勤務時間、
休暇等に関する条例の一部
を改正する条例

②人事院規則の一部改正に
伴い条例を整備するため。
③可決。職員の不妊治療の
ための通院も特別休暇の承
認基準に追加されました。

①戸沢村職員の育児休業等
に関する条例の一部を改正
する条例

②地方公務員法の育児休業
等に関する法律の改正に伴
い条例を整備するため。

③可決。人事委員会規則に
より対象の可否が決められ
ます。育児休業を申し出た
職員が不利益を被ることが
ない旨、明文化されました。

①戸沢村行政不服審査会条
例を廃止する条例

②審査機関の事務を山形県
に委託することに伴い条例

を廃止するため。

③可決。条例が廃止されま
す。

※「戸沢村行政不服審査法
に基づく手数料条例」が可
決されました。

※「戸沢村と山形県との間
の行政不服審査法第81条第
1項に規定する機関の権限
に属させられた事項を処理
する事務の委託に関する規
約」が可決されました。

①戸沢村立児童厚生施設設
置条例の一部を改正する条
例

②児童の遊び場となってお
らず、施設内の遊具を撤去
したため。

③可決。13施設から9施設
となります。

①戸沢村立保育所設置条例
の一部を改正する条例

②名称が変更となるため。

③可決。令和4年4月1日
から戸沢保育所の名称が戸
沢保育園となります。

常任委員会報告

総務文教常任委員会

古口小学校跡地に建設中の子育て応援住宅を視察しました。当村では初となる民間企業の資金・経営能力・技術的能力を活用した住宅建設であり、30年にわたり村が借上げる住宅となります。

間取りは3LDKのメゾネットタイプであり、リモートワークにも対応できるよう書斎を設けているのが

特徴です。

11月中旬から村外在住の小学生以下の子どもがいる夫婦を対象に募集を開始しました。令和4年度には公園も整備され、子育てしやすい環境が整います。委員会としても入居条件の緩和や情報発信ツールの検討など要請しました。今後、入居者が増えると思われます。

村の人口減少、少子化、公共施設の跡地利用など課題が山積しているなかで、課題解決の一助となることを期待しています。

委員長 富樫 義人

産業建設常任委員会

養豚施設・村道松坂 天ヶ沢線等現場視察

松坂で稼働中の戸沢ファーム豚舎の臭気状況と、新たに設置した土壤脱臭装置の稼働状況を視察確認。村



長・副村長も同行し、委員全員で室岡社長立ち合いのもと実施した。昨年9月、委員会に室岡社長の出席を要請し、臭気改善に向けた取り組みを確認していたが、今回は、時期や天候状況等からか、強烈な臭気は感じられなかった。今後も委員会として注視していくことを申し合わせた。

村道松坂天ヶ沢線については、今冬の豪雪により工事の進捗が遅れており、工期延期の説明があった。委員会として、春の農作業に支障無いよう要請した。

委員長 岡田 孝一

①戸沢村子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例

②保育に関する業務を移管

するため。

③可決。保育に関する業務が健康福祉課から共育課に移管されます。

指定管理者の 指定について

・施設名 戸沢村生涯学習センター・戸沢村若者総合施設

・指定管理者 特定非営利活動法人とざわスポーツクラブ

・指定期間 令和4年4月1日～令和7年3月31日

・施設名 戸沢村農村環境改善センター
・指定管理者 特定非営利活動法人田舎体験塾つのかの里

・指定期間 令和4年4月1日～令和7年3月31日

村道の路線認定（廃止）

路線番号8269、真柄

権利の放棄について

住宅線が戸沢村定住住宅整備事業による付替工事に伴う、路線再編成により村道に認定されました。路線番号8210、真柄学校線は廃止となります。

戸沢村営住宅使用料、戸沢村水道料金等の債権回収が、所在不明であり債権の時効後長年経過し著しく困難であるとし提案された件について可決しました。

人事案件

○人権擁護委員候補者の推薦に同意

田中 明美（敬称略）

任期 令和4年7月1日～令和7年6月30日

村政を問い、正す!

5名の議員が一般質問



※一般質問とは、議員個人が村の事務執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を村長に求め、村が村民のために適切な村政運営を進めているかをチェックするもの。

I	富樫 義人議員	7P
●	保育所入所基準、手続きについて	
●	保育士採用について	
II	伊藤 一 議員	8P
▲	AED設置場所、設置計画について	
▲	鳥獣対策について	
III	岡田 孝一議員	9P
■	空き家対策と相続放棄案件について	
■	高額投資が続いたぽんぽ館の費用対効果を高める方策について	
■	令和4年度村長自身が考える重要施策について	
IV	加藤 政一議員	10P
★	村民福祉向上のための人事政策について	
★	子どものワクチン接種の情報提供について	
V	柿崎 英矢議員	11P
▼	令和4年度重点施策について	
▼	今後の高麗館の活性化対策について	
▼	村内企業へのさらなる支援について	

※灰色の見出しは一般質問を行ったが掲載を割愛した質問です。

一般質問



富樫義人 議員

保育所入所基準と

入所手続きについて

問 令和4年度から、保育

業務が健康福祉課から教育委員会に移管すると聞いている。保育所入所基準、入所手続きはどのようなになっているのか。

村長 入所基準としては、「戸沢村保育の必要性の認定基準に関する規則」を設

置しており、その認定基準により入所判定会議を行い、入所者を決定しています。

問 来年度の入所希望者は何名で、入所を希望する保護者の要望通り受け入れら

れているのか。

村長 0歳児から2歳児の入所希望者が多く、入所時期を変更していただいてい

ることもあり、保護者の要望通りに受け入れられていない状況もあります。

問 子育て応援住宅が完成間近となっている。入所希

望者が増えると思われるが、職員数も含め受け入れ体制は万全か。

村長 保育所の受け入れ体制としては、利用者の

人数に合わせた保育士の配置をしているため、入所希望者数や子どもの年齢にもよりますが、保育士の人数を検討することも必要と考ええます。また、子育て応援住宅の入居状況については担当課と随時連携を図っていきたいと考えています。

保育士採用について

問 令和3年度をもって少

なくとも保育士1名が退職する。多くの保育所で採用募集を行っており保育士確保は難しいと考えられ、子

育て応援住宅に入居する方が今後増え、早朝、延長保育が求められるが、採用についての考えは。

村長 令和4年度の保育士採用は退職される方の補充

1人となります。今後、安心安全を確保できる体制を考えていきたい。

問 子育て応援住宅の入居者から入園希望があった際、入園可能な人的配置とすることがあると思うが村長の考えは。

村長 採用は慎重に検討する必要があります。新年度には採用したいと思う。

問 放課後児童クラブの利用状況、現状は。利用施設は中央公民館のみか。

健康福祉課長 直近の登録者数は39人です。1日あたり約20人が利用しています。

教育長 5年後には戸沢学園を利用施設とすることが可能になります。



令和4年度 戸沢保育園入園式

一般質問



伊藤 一 議員

AED設置場所について

問 救急隊の到着まで時間のかかる地域などの消防小屋積載車への設置搭載計画は。

村長 日本救急医療財団の適正配置ガイドラインでは、

「人口密度が高い、心臓病を持つ高齢者が多い、一時的に心臓発作の危険性が高いなど心停止の発生頻度に直接関わる要因だけでなく、目撃されやすいこと、救助を得られやすい環境を作る

ことも考慮する必要がある。また、救急隊の到着に時間がかかる場所や、医療過疎地域等で迅速な救命処置が得られにくい状況に対しても、住民のヘルプサービスの一環として不公平が生じないようAED設置に配慮すべきである。」とされています。

ご指摘の消防小屋への設置については、形態や湿気など管理上の課題がありますが、性質上昼夜を問わず必要な時に住民が持ち出せることが重要で、地域住民がよく目にする場所と、つつさの時、持ち出せる建物、消防小屋、地区公民館集会所を含め配置について今後の課題としてまいります。

鳥獣対策について

問 昨年の成果と結果は。これらを踏まえての今後の対応は。

村長 イノシシ・ニホンザルは通年許可とともに実績



古口地区水道施設付近に出没したイノシシ

はなく、新年度の予定で監視カメラの追加購入による生体把握の強化と、くくりワナの購入によって駆除用品の充実を図る計画としています。また、住居付近でサルを目撃があった地区より回覧用チラシ作成の要望があった際には、特性と対処方法を掲載したチラシを作成し周知を行っています。県主催事業「地域ぐるみで行う鳥獣被害対策支援事業」に角川地区をモデル地区として実施いただき、専門家を招いての事業が3回行われました。新型コロナの影響

問 近隣町村との連携は。

村長 県内6モデル地区からの報告会が行われ、専門家からは市町村ごとの取組には限界があり隣接している市町村が連携して取り組める体制づくりが課題になっていると意見が出されています。

空き家対策は

問 少子高齢化が急速に進む中、空き家が増え、相続放棄案件も増加し、適正管理者不在状況が見られます。危険家屋や空き家における雪害・風害等について行政がとれる対策は。

村長 空き家等対策の推進に関する特別措置法では概ね一年間立ち入りや荷物の搬入搬出の実態が無く不適切な状態となった建物等は特定空き家に「認定、勧告」を行い、空き家に対する措置は段階を踏み執行されます。

第一段階として、空き家

となった場合、所有者へ情報提供と任意の助言を行い解消することを促します。

第二段階として改善されず特定空き家に該当する状態となった場合、助言又は指導します。

指導で改善なき場合は特定空き家に認定し改善勧告します。

勧告で改善されない場合、再度命令を出し従わなければ50万以下の料料、その旨公示します。

公示後も改善されず一定の要件を満たす場合、行政代執行を行い、費用を所有者に請求することになります。

一般質問



岡田孝一 議員

問 人口減少が著しい本村において、不動産の資産価値が想像以上に下落し需給

行政は財産権を侵害することができず、特定空き家認定や勧告に至らぬように努めるべきと考えます。

なお、相続放棄は制度上相続人が裁判所に相続財産管理人を選任した後、管理人が当該不動産を売却、除去、又は国庫に帰属させますが、選任に至らない事も多いと認識しています。



バランスが崩れ、買い手がつかず相続放棄が増える傾向が顕著化すれば村税収入にも影響があります。村としての対策をどう考えるか。また、村として終活問題の相談窓口設置や啓蒙等できないか併せて伺います。

村長 利害関係者である債権者は財産管財人を選任することができまので、税などの滞納があった場合は村が手続きを行うことが法的に可能です。

現在空き家台帳を整備中ですが、これらを活かす検討をいたします。

高額投資の続いた
ぽんぽ館、費用対
効果を高めるには

問 ぽんぽ館への高額投資が続きましたが、今後の費用対効果をどの様に発揮すべきと捉えているのか。

村長 ぽんぽ館の改修工事は、令和2年度より設備配管や屋根防水工事、プール



リニューアルし利用しやすくなったぽんぽ館

等機械器具をあわせ総額約4億7千万円程ですが、財源として可能な限り辺地債やコロナ対策臨時交付金を充当し、財政悪化させないよう工夫して実施しています。

今後の費用対効果は、投資した額を収益に繋げるのは非常に困難ですが村内外の多くの方にご利用いただき、心身ともに健康になることと、コロナが早期に収束して利用者がさらに増加することを願っています。

一般質問



加藤政一 議員

村民福祉の向上に向けた人事政策を

問 村民福祉の向上に向けた人事政策を、人的配置も含め長期的視点でどう考えているのか。

村長 行政サービスの享受において、住民のニーズを掘り起こす発信力があり、経験豊富な人材、話を聞ける職員が求められています。過去の行革大綱により職員採用を控えてきた結果、年代的不均衡、不連続な陣容になっています。年齢構成にせよ、経験値の高い職員の採用にむけ、受験上限の年齢に幅を持たせ広く募集していますが、必ずしも現状は打開できていません。今後、既存の職員は、研修制度を活用しスキルアップを図ることや、場合によ



つては他団体との人事交流の取組み等も考えられます。新規職員の採用は社会人卒の導入や、上級職の採用なども検討し、長期的には、行政学や法律の専門的知識を有した人材も必要になってくると考えます。

子どものワクチン接種の具体的な情報提供は

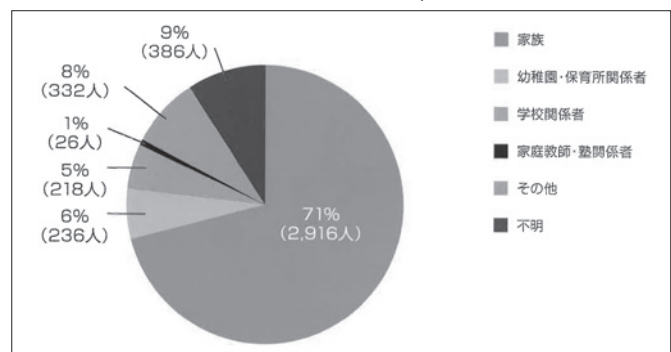
問 5歳から11歳の子ども



小児を含む20歳未満の新型コロナウイルス感染では、家庭内からの感染が大半を占めています。

日本小児科学会によると、国内で新型コロナウイルスに感染した小児を含む20歳未満の症例のおよそ7割が家庭内からの感染によるものでした。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐためにも、感染症対策として、まずは保護者の皆さまの接種、そしてお子さまの接種要否についてご検討ください。

小児感染に対する先行感染者の内訳(4,114人)



を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種が3月以降に予定されており、副反応や有用性を保護者に示して実施すべきと考えます。どの様に情報提供し実施するのか。

村長 国において、5歳から11歳までの方にも接種範囲が拡大され、村としては3月下旬に接種できるように調整しています。

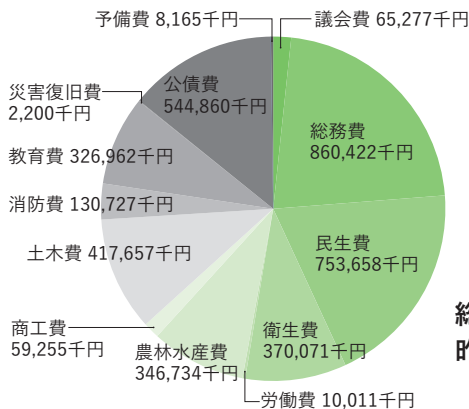
新型コロナウイルス接種は、任意接種となっております。

15歳以下の方については、保護者の同意が必要で、2月にワクチン接種の対象となる子どもは保護者に、学校と保育所を通じて厚生労働省のチラシ等を同封し、意向調査を実施しました。2月末で、約68%が接種を希望しています。今後副反応等の情報が入り次第、保護者に対し周知していきます。

一般質問



柿崎英矢 議員



令和4年度 一般会計予算

総 額 3,896,000千円
昨年度比 42,000千円増

令和4年度重点施策について

問 人口減少、少子高齢化が進み、財政力指数は県内で下位にあり財源に余裕がない状況です。厳しい状況下での予算編成となるが、何を重点施策と位置付けるのか。

村長 新年度予算では福祉と教育の向上に努めたいと考えています。一般会計福祉関係の予算規模としては微減となる一方、特別会計の福祉関係は微増となっております。実効性のある事業とするには、継続や持続性が必要であると考えます。

問 「住み続けたい村」と村民に言っていたくには、どのようなことが必要か、村長の所信は。

村長 国、県との連携も必要と考えます。これまで学校、保育所、福祉施設等の整備をしました。今後も財政状況に留意し、サービス向上に努めたい。

今後の高麗館の活性化対策について

問 基本方針の下、村民と観光客が集う魅力のある村、快適安心安全に暮らせる村となるような事業が現在進行しており、一方で道の駅高麗館は現在も客足が少ない状況です。高規格道路が完成する前に対策を進めて行かなければと思っております。常にPDCA（計画・実行・分析・改善）を繰り返して的確な判断をしていただきたいと思います。また、高麗館の活性化対策をどのように進めていくのか。



道の駅 高麗館

村長 令和4年度に新庄古口道路が全線開通する予定であります。国道47号線は現在の2割程度の交通量と予測され、世界有数のホテルチェーンによる「トリックベース道の駅プロジェクト」が進行中です。道の駅に隣接したホテルを建設して地域観光の拠点を作るもので、大いに期待しているところです。

問 北のゲートウェイ構想があります。新しい道の駅も大切ですが、高麗館の実

情を他市町村に理解していただくことも重要と考えています。村長の考えは。

村長 他市町村に話は出させていただく予定です。新しく整備されるとしても数年先です。高麗館については当面、韓国のテーマパーク的な運営と情報発信を継続すべきと考えています。

村内企業へのさらなる支援の考えは

問 ウクライナ紛争や原油価格高騰で村民、村内企業の収益は減少しています。前回、村独自の交付金を交付したが、事業収益は悪化しており更に対応しなくてはならないと思うが支援の考えは。

村長 村の支援策については、県や商工会と連絡調整を図り、村内企業の状況を把握し今後の対応について検討します。

卒園・修了・卒業おめでとうございます。

戸沢保育所卒園式



戸沢学園 6 年生修了式



戸沢学園卒業式



3月定例会最終日に、左記の決議が全会一致で可決されました。

**ロシアによる
ウクライナ侵略に
断固抗議する決議**

2月24日、ロシアは自衛を口実にウクライナへの軍事侵攻を開始した。隣国の領土を過剰な武力で蹂躪するもので、武力を背景とする一方的な現状変更の試みは、明らかな国際法違反や国連憲章の重大な違反である。

ウクライナ情勢は悪化の一途をたどっており、ウクライナ、欧州のみならず世界の安全保障が脅かされている。山形県戸沢村議会としてロシアに対し厳重に抗議するとともに、ロシア軍を即時に無条件で撤退させるよう、国際法に基づく対応を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月15日

山形県戸沢村議会

補正予算を可決 総額47億5,300万円に

子育て世帯臨時特別給付金に関連する48,892千円、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金に関連する60,166千円、除雪対策事業費82,500円などが可決されました。

令和4年
第1回
臨時会

1月25日開催

補正予算3,500万円を可決 総額49億円に

除雪対策事業費3,500万円などの補正予算が可決されました。他に戸沢村子育て応援住宅設置及び管理に関する条例も改正され、特別な事由があるときは、入居できることになりました。

令和4年
第2回
臨時会

3月28日開催

議会日誌 (1月～3月)

1月

- 5日 議会広報常任委員会
戸沢村建設職工組合新年会
- 6日 県町村議会議長会正副会長会
理事合同会議
- 7日 新庄青年会議所新年式典
- 9日 令和3年度戸沢村成人式
- 19日 水田活用の直接支払交付金制度研修会
- 21日 最上広域市町村圏事務組合例月監査
- 25日 議員全員協議会
- 〃 第1回臨時議会
- 〃 例月出納検査

2月

- 3日 最上県政懇話会例会
- 18日 産業振興公社取締役会
予算内示会
- 22日 最上広域市町村圏事務組合懇談会
最上市町村議会議長会2月定期総会
最上地方町村議会議長会2月定期総会
- 24日 最上地区広域連合議会運営委員会
議員全員協議会

- 24日 例月出納検査
- 25日 最上広域市町村圏事務組合例月監査
県町村議会議長会正副会長会
理事・監事合同会議
- 28日 議会運営委員会

3月

- 1日 令和3年最上地区広域連合議会(3月)定例会
- 3日 議員全員協議会
- 9日 定例会(本会議)
- 10日 予算特別委員会
- 11日 予算特別委員会
- 14日 各常任委員会
- 15日 定例会(本会議)
広報常任委員会
- 16日 最上広域市町村圏事務組合議会運営委員会
- 18日 最上県政懇話会例会
- 23日 最上広域市町村圏事務組合例月監査
〃 最上広域市町村圏事務組合3月定例会
- 28日 議員全員協議会
第2回臨時会
- 29日 例月出納検査

花嫁さんに乾杯

第38回

結婚記念日／2022年3月1日



真柄

矢作

あきら めい
彰さん・芽生さん

彰さん、芽生さん、
ご結婚おめでとう！
いつまでも仲良く
お幸せに！

花嫁さんの
ひとこと

この度大蔵村から来ました。
戸沢村は母の実家がある事もあり
小さい頃からお世話になって
いました。地域の方の温かさが
とても大好きです。これから
どうぞよろしくお願いします。

〔好きな食べ物〕 スイーツ
〔趣味〕 バレーボール
〔出身〕 大蔵村

議会傍聴のお知らせ

次の定例会の予定は下記のとおりです。

6月6日(月)～8日(水)

本議会は、インターネットでもご覧
いただけます。詳しくは議会事務局
☎72-2113にお問い合わせください。



表紙の言葉

戸沢学園の入学式が感染症対策
のマスク着用で、新入生16名の児童
を迎え、4月8日に行われました。
学園生活9年間で、友達をたくさ
ん作り、多くのことを学び、思いや
りの心を持ち、たくましく成長して
ほしいと願っています。

編集後記

日毎に春の温もりと息吹が、感
じられるようになりました。

春の訪れを知らせる桜、先人た
ちは「種まき桜」として農作業を
始める基準にしていました。今で
も使われている言葉です。

春の訪れに水を差す、感染症、
物価高、ウクライナの惨状等の出
来事。それでも草木が春の温もり
を忘れずに芽吹くように、人と人
との繋がりを大切に生きて行く事
を願いたい。

このような時勢だからこそ、議
会として精一杯取り組みます。

加藤 政一